

# 2023(令和5)年度 学生生活アンケートの結果報告

2024年3月12日  
学生部  
IR室  
経営企画室

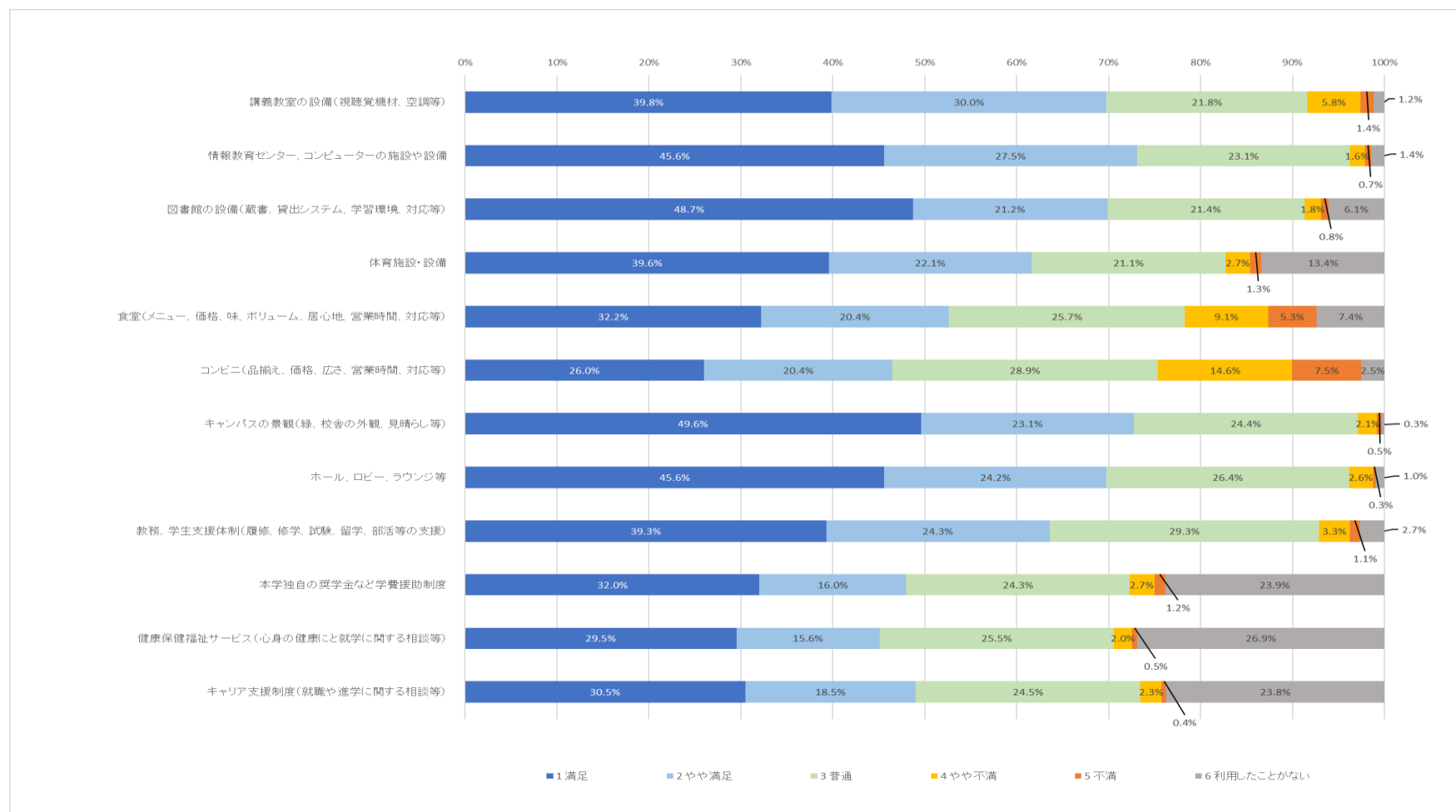
本学の全学生を対象とした学生生活アンケートを昨年10月3日から12月28日にかけてmanabaにて実施しました。大学・大学院1128名(回答率72.4%)、短大191名(回答率94.6%)の計1319名(回答率74.9%)から回答が得られました。ご協力ありがとうございました。この度その集計結果がまとまりましたので、次ページより報告させていただきます。また、本学の施設・設備や学生支援制度について、多くのコメントを頂戴しましたので、その回答も併せて掲示させていただきます。

札幌国際大学、短期大学部では、学生の皆さんの意見や要望に迅速に対応できる体制作りを進め、教育・環境等を皆さんと一緒により良いものへと改善していきたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

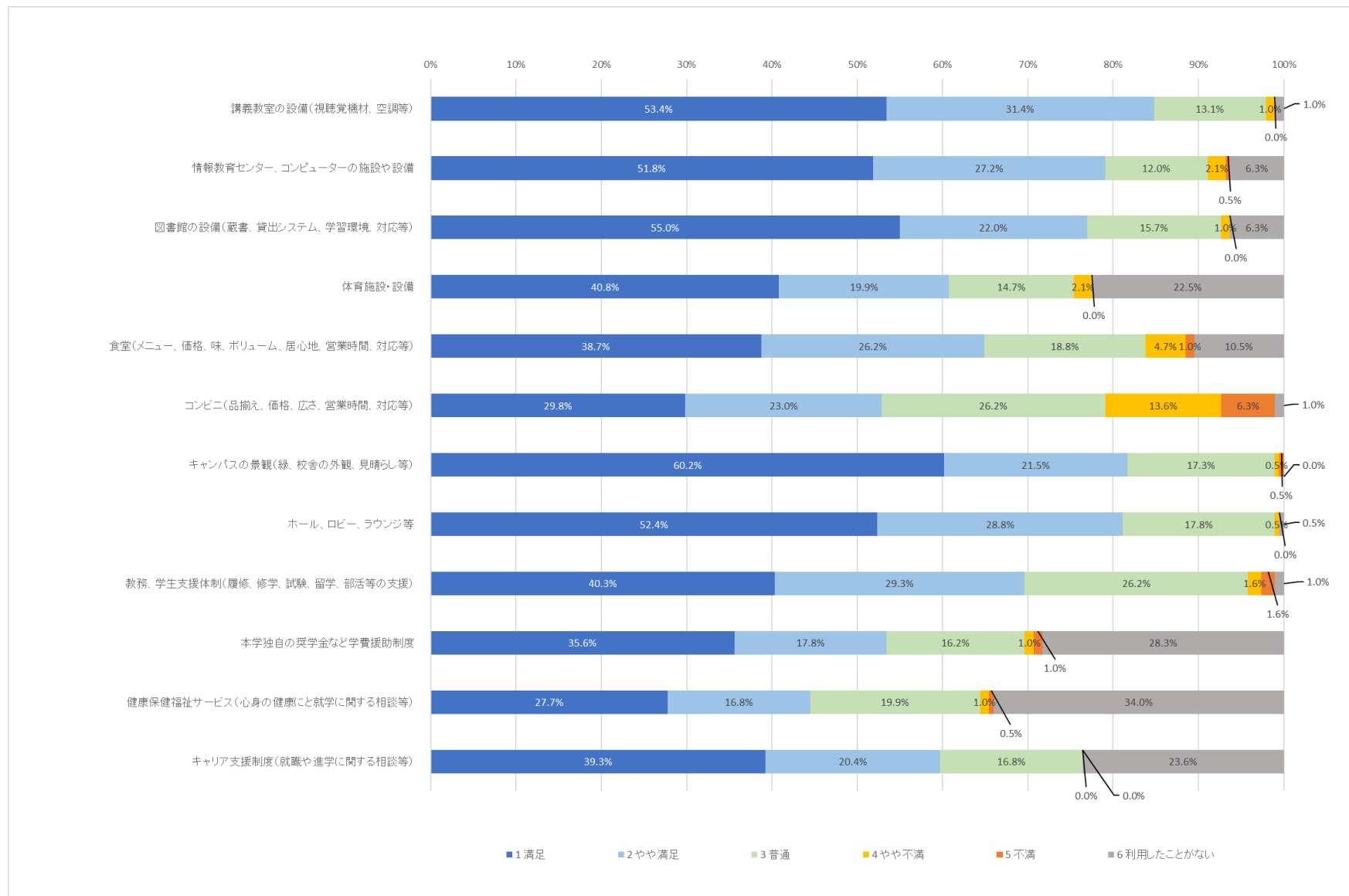
# 1. 学生満足度の集計結果について (大学・短期大学部)

「あなたは下記の本学設備や学生支援制度にどのくらい満足していますか」との設問にて、以下の通り本学の設備と支援制度について、①満足②やや満足③普通④やや不満⑤不満⑥利用したことがない の 6 択で回答頂きました

【大学】 本学設備や学生支援制度について、あなたはどのくらい満足していますか。



【短大】 本学設備や学生支援制度について、あなたはどのくらい満足していますか。



## 2. アンケート意見・回答について

### 1. 食堂に関して

- ・学食のメニューをもう少し安くしてほしいです。
- ・学食のボリュームを多めにしたい
- ・学食のメニューをできれば増やしてほしい
- ・食堂の丼物のご飯が、米の量が多くて、具の量が少なく感じる
- ・食堂は値段が高い。
- ・食堂を2限から4限くらいまで開けてほしい
- ・学食がもう少し安くなるとありがたいです。

### 回答（法人）

食堂の調査結果に関しては、7～8割の方から「満足」「やや満足」「普通」の評価を頂いていますが、一方、「やや不満」「不満」の評価も1割程度あり、食堂は他の施設に比べると要望の高い数値であると認識しています。食堂については料金やメニューに関し定期的に業者と打合せを行っており、メニューやボリュームの改善が図れないか打診しています。しかしながら世界的な食材費の値上がりと人件費を中心とするコスト上昇も相まって、業者側からは値下げやボリュームアップは大変厳しい状況との回答です。食堂の価格を更に下げるまたは量を増やすよう業者に強く要請した場合、本学食堂の存続自体が難しくなることも想定されます。

今回いただいた皆さんの意見・要望は今後も引続き業者に届け、メニューその他に関して打合せを進め、少しでも改善が図られるよう努めてまいります。

### 2. コンビニに関して

- ・コンビニの値段を少し抑えて欲しい。
- ・売店でのホットスナックなどのバリエーションを増やしてほしい
- ・コンビニは値段が高いです。
- ・コンビニの価格が高い
- ・コンビニの商品数を増やしてほしい
- ・コンビニの商品売り切れが多い
- ・コンビニの値段を全体的に下げて欲しい。
- ・値段が高い、種類が少ない。
- ・大学設置のコンビニならもっと値段を安くしてほしい。

### 回答（法人）

コンビニの調査結果についても、7～8割の方から「満足」「やや満足」「普通」の評価を頂いていますが、一方、「やや不満」「不満」を合わせると約2割に達しており、コンビニは他の施設に比べると要望の高い数値であると認識しています。コンビニについては品揃えと価格等に関し食堂と同様に業者と打合

せを行っています。しかしながら、仕入価格・人件費を中心としたコスト上昇により、こちらも値下げは厳しい状況との回答です。学外にあるコンビニエンス・ストアと同じ価格や品揃えも、仕入規模や設置スペースの関係で難しいと考えます。

業者との打合せの中では、引続き皆さんの意見を伝え、少しでも改善が図られるよう努めてまいります。

### 3. 食堂・コンビニの両方に関して

- ・学内で Pay Pay 使えるようになって欲しいです。QuickPay でもいいです。
- ・QR 決済をつけてほしい。現金のみは今の時代困る人が多いと思う。
- ・電子マネー使えるようにしてください

#### 回答（法人）

食堂とコンビニの両方にまたがる意見も頂いています。キャッシュレス決済については、店舗側の運用コストもあり導入は難しいのが現状ですが今後の検討課題とさせていただきます。

食堂とコンビニに関しては、他の施設に比べ数多くのご意見が寄せられ、改めて学生の皆さんの関心の高さを認識しました。ありがとうございました。参考とさせていただきます。

### 4. 自動販売機に関して

- ・自動販売機を全階につけて欲しい。
- ・自販機を増やしてほしい。
- ・アイスの自販機を置いてほしいです。

#### 回答（法人）

自動販売機を新設するためには一定の「利用見込」が求められることから、当面現行の台数を維持する予定です。皆さんのご意見は今後の参考にさせていただきます。

### 5. 体育館・トレーニングジムに関して

- ・第1体育館にクーラーをつけて欲しいです
- ・体育館が暑いから冷房がきくようにしてほしい。

#### 回答（法人）

体育館・トレーニングジムの冷暖房設備は現状予定ありません。その他スポーツ施設の整備を含めて、他大学・自治体の設備整備状況踏まえ、今後の設備計画の参考とさせていただきます。

### 6. シャトルバスに関して

- ・5 講目終了後のシャトルバスを増便してほしい。
- ・シャトルバスを増便（時間・本数）してほしい。
- ・3 講目終了後も運用してほしい。

#### 回答（学生部・学生課）

シャトルバスの増便を希望するご意見が複数寄せられています。特に5 講目終了後やクラブ活動終了後

の増便の希望がございました。増便に関する主な問題点は、以下の3点です。

- ・本学のバス保有台数（大型2台・マイクロ2台）
- ・運転手の人数
- ・運転手の勤務時間

いずれも初期費用や人件費、勤務形態の検討が必要な問題です。これらの問題をクリアできるように、関係各所と調整が必要になります。引き続き、検討を進めて参ります。

## 7. パソコン、Wi-Fi 環境等に関して

- ・Wi-Fi の設備を強化し、電波がどの教室でも安定して受信できるようにしてほしい
- ・Wi-Fi の設備を強化してほしいです。
- ・Wi-Fi の範囲拡大、回線強化。図書館でインターネットに接続を試みても、場所によりつながりが遅いことが複数回ある。また6号館でも教室により同様のことが起こる。

### 回答（情報システム課）

Wi-Fi について繋がりが悪い状況とのことで、ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。Wi-Fi は限りある資源を使用者全員で共有するものであるため、常に 100% で使用できる状態にすることは難しい状況です。しかしながら、令和 6 年度に向けて授業で使用する教室を中心に順次整備や見直しを行っていきます。費用対効果により電波の薄い部分、濃い部分がでてくることはご理解ください。

## 8. 図書館に関して

- ・図書館はカビ臭さが気になり、長居できない。
- ・参考文献を借りる際にデータが古いことがあったので新しい年代の蔵書を増やしてほしい。
- ・図書館の時間を土曜日も夜までやっていただけると嬉しいです。

### 回答（図書館）

臭いについては、紙の酸化によるものと思われます。図書館は、2階・3階とも毎日換気を行い、気にならない程度まで環境整備をしておりますが、気になるようであれば本を借り、お持ち帰りいただいてゆっくりご覧いただくか、カウンタースタッフにお申し出ください。

新しい年代の蔵書希望についてですが、図書館の蔵書は、貴重本・再版のない少し古い蔵書などもありますが、学生さんにぜひ見ていただくように、新刊や学科の教員、学生ボランティアが選んだ本を年間 3,000 冊以上購入しております。

どのような内容の本をご希望なのか、図書館カウンタースタッフにお申し出ください。また、リクエストもできます。館内に何か所か「リクエスト BOX」、ご意見・ご要望を伺う「図書館 Mail-BOX」がありますので、そちらにリクエスト申込書を入れていただくか、OPAC から購入依頼の入力ができます。ぜひリクエスト・ご意見ご要望をお寄せください。

土曜日の夜間までの開館時間の延長については、現状の経費・体制では厳しい状況です。また校舎全体の利用時間も平日に比べて早く閉まってしまいます。図書館本館は、朝 9 時の開館から、平日は 21 時 30 分まで、土曜日は 16 時 30 分まで開館しておりますので、時間内でフルにご活用いただければと思います。

## 9. キャリア支援センターに関して

- ・就職活動の相談をしやすい環境づくりをお願いしたい。ゼミと先生との相談機会を作ってほしい。
- ・就職活動の相談に行きづらい。
- ・キャリアの担当教員が自分とは合わなかった為、知らない教員をいきなり担当にするのではなくオリエンテーションなどでキャリア支援センターの教員紹介などを今後検討してほしい。

### 回答（キャリア支援センター）

キャリア支援センターのスタッフにつきましては、外部のキャリアアドバイザーを含めまして本学ホームページにてプロフィールを公開しておりますので、そちらをご確認の上お越しいただければと存じます。

また、以前よりなかなかキャリア支援センターに行きづらいとお声を頂戴しており、アドバイザーの教員の方々と協力しながら、今後もできる限りオープンマインドのセンターに生まれ変わるべく、スタッフ一同、共通の認識のもとで支援活動を進めてまいります。今回、頂いた意見は当センターにて共有し継続して就職支援の向上に努めていきます。

## 10. 学内の ATM に関して

- ・ATM が一台しかないのが不便なのであと2つくらい場所を増やして欲しい。
- ・ATM の台数増やして欲しい、

### 回答（法人）

現在設置している ATM は、銀行側の利用頻度等の審査等の上で設置されたもので、ATM 増設は難しく、ご希望に添えない状況です。

## 11. 自動車通学や駐車場の設置に関して

- ・車で行けるようにしてください。
- ・土日だけでもいいから自動車通学を許可してほしい。
- ・駐車場を作って車通学できるようにしてほしい。
- ・駐車場を使えるようにして欲しいです。

### 回答（法人）

本学では学生の通学時の安全を最優先に考えています。そのため開学以来、自動車での通学を認めておりません。本方針は今後も変更を予定していませんので、学生向けの駐車場設置の予定もありません。通学に関して特段の事情のある方は学生課にご相談をお願いします。

## 12. 喫煙所の設置に関して

- ・喫煙所を作ってほしい。
- ・路上喫煙防止の為に、喫煙所を設けて欲しい。

### 回答（法人）

本学は、大学施設として改正健康増進法の趣旨に基づき、敷地内での喫煙スペースの設置予定はありません。以前より本学では本人の喫煙または他人の受動喫煙による健康への影響を考え、学内での喫煙を全面的に禁止しており、今後もその方針に変更はありません。

### 13. その他施設・設備に関して

- ・大学の前の階段をエスカレーターにしてほしい。
- ・もっと近くにバス停が欲しい
- ・郵便ポストの設置をお願いしたいです。
- ・クラブ棟に連絡橋をつけて欲しい
- ・液体石鹸が使えませんので、ぜひ修理をお願いいたします。
- ・6号館のトイレの石鹸が入っていないなどは衛生的によくないのでどこでも手が清潔に洗えるようにしてほしい
- ・お手洗いのハンドソープが一部でないところがあるので改善してほしい。
- ・ロッカーを大きくして欲しい
- ・ウォーターサーバーを設置してほしい
- ・グラウンド側に時計をつけて欲しい

#### 回答（法人・総務課）

屋外エスカレーターの設置については、現状予定なく既存のエレベーターの利用をお願いします。

バス停については、以前にバス会社との折衝を重ねた結果、現在の立地となったもので、現状変更の予定はありません。郵便ポストについては、近隣のコンビニにポストがあり、郵便局側の設置審査もある中で、通信手段の多様化が進んでおり、今後の検討課題とさせていただきます。

クラブ棟に連絡橋を設置することについては、学生全員が必要とするものではないため、設置予定はありません。

お手洗いについて、ハンドソープが一部出ない等のご意見が寄せられております。不具合の連絡があった6号館女子トイレのハンドソープの設備については修理対応が済んでおります。ハンドソープの補充は定期的に行っておりますが、使用頻度が少ない場所などは固着して不具合が起こることがございますので、お気付きの際は事務局までお知らせください。

ロッカー・ウォーターサーバー・グラウンド時計については、今後の設備更新の際の参考にさせていただきます。

### 14. 課外活動に関して

- ・学校内の部活、サークルといった団体はどの程度の権限までが学生にあり、団体外の人がどの程度把握しているのかを明確に知りたいです。
- ・部活動の割り当てを公平にしてほしい。

#### 回答（学生部・学生課）

クラブ団体（強化・体育系・文化系）と同好会の明確な違いは、金銭の授受の点です。クラブ団体は金銭



の授受が可能であり、同好会は不可となっています。また、この質問での「権限」の解釈が難しいですが、借用・使用・入構については、許可書の提出が必要になります。

学外団体の件については、基本的に単独で、借用・使用・入構する（できる）ことはありません。必ず、顧問や担当者など、学内の責任者を通じての許可になります。そのため、把握ではなく、責任者が管理・指導する形が本来のあり方です。もちろん、学外団体のモラルやマナーに起因するところではありますが、責任者が内部団体や学外団体と調整する必要があります。

施設の割り当てについてですが、現状の学内団体の数と施設数では、公平に割り当てることは非常に難しい状況です。なるべく公平に割り当てできるよう調整と仕組み作りを検討して参ります。

## 15. 奨学金に関して

- ・成績優秀者の奨学金を免除して欲しい。
- ・大学の卒業支援奨学金が9月までの内定者のみ対象→子ども心理は主に実習終了後の就活の為、かなり厳しい。不平等である。
- ・大学独自の奨学金が一年に一回というのがつらい。春学期も実施して欲しい。
- ・もっと入学時の点数での学費免除年数を増やして欲しいです。
- ・入試等での学費免除が1年分しかなかったのが気になった。

### 回答（学生部・学生課・入試企画室）

令和5年度は、本学独自の給付型奨学金制度として、在学生向けに「生活応援奨学金」「学業応援奨学金」「卒業応援奨学金」を新たに施行しました。本学規程や募集要項をご確認ください。なお、募集時期や応募期限等は、適当な期日を検討し、令和6年度の募集から改善して参ります。

入学試験においては学校推薦型選抜について、卒業年度までの学費減免を行っています。大学4年間50%減免、短大2年から3年次まで100%・75%・50%・25%を減免しています。

また、2024年度入試選抜からは、一般選抜入学及び大学入学共通テスト利用選抜においても、学費減免の制度を拡充し、入試の成績によって1年次のみだけでなく卒業年度までの学費減免の制度をつくりました。大学・短大ともに在籍時50%の学費減免になります。

## 16. 空調設備（暖房）に関して

- ・6号館が寒いのでもう少し暖かくしてほしいです
- ・教室以外の暖房があまり感じないです。
- ・暖房がきいているときときいていないときの差が激しいです。
- ・冬の2号館1階が寒すぎる。暖房設備の点検をお願いします。

### 回答（総務課）

教室等の暖房について寒い、ムラがある、部分的に暑いといったご意見が寄せられています。本学の暖房設備については、2号館はオール電化のためエアコン暖房、2号館以外は重油ボイラーの集中暖房となっています。重油ボイラーの集中暖房は建物全体を一斉に暖めるため、部屋別の調整が難しいという事情があります。

今シーズンについても例年通り授業開始時間までに暖まるように早めに暖房を稼働しております。また、冷え込みが強く集中暖房が追い付いていない場合は、都度対応ではございますが一時的にエアコンも併用しての暖房対応も行っておりますので、授業の担当教員や事務局までご相談ください。皆様からの意見を真摯に受け止め、引き続き適温維持に努めたいと思います。

## 17. 空調設備（冷房）に関して

- ・夏が暑すぎるのでエアコンの温度を下げてください
- ・エアコンの温度設定が効かないため暑い
- ・夏場の暑い時期にエアコンの温度が最低でも 26 度はおかしいと思う
- ・空調が全く効いてなくて暑かった。

### 回答（総務課）

教室等の暖房について寒い、ムラがある、部分的に暑いといったご意見が寄せられています。本学の暖夏場のエアコンの温度設定が高くて暑い、空調の温度調整がしたいといったご意見が寄せられています。本年については、昨今の電力不足問題への対策や環境に配慮した SDGs の取り組みの一環として、学内のエアコンの設定温度を一律 26℃に設定しておりました。この設定温度は環境省の推奨する 28℃、文部科学省が学校環境衛生基準において望ましいとする 28℃以下を踏まえた温度となっております。

ただし、教室の大きさや日当たりなどの条件によっては実態として設定温度まで下がらない等、対策が必要な部分もございましたので、皆様からの意見も踏まえ、次年度以降の温度管理について改善していきたいと思っております。

## 18. コピー機のカラー印刷に関して

・コピー機のこと、カラー印刷できるようにして頂きたいです。もうひとつ時間制限も撤廃してほしいです。

### 回答（総務課）

コピー機のカラー印刷の要望をいただいております。現在は学生用のコピー機でカラーコピーが可能なものは図書館に 1 台のみですが、6 号館・7 号館設置のコピー機も含めかなり古い機種となっておりますので、現在更新を検討中です。次年度中に全てのコピー機の更新は難しいと思っておりますが、順次更新を進めていければと思っておりますのでお待ちください。

## 19. コンセント・充電などの設備に関して（総務課）

- ・コンビニ前等の机にコンセントなどの設備があると助かります
- ・充電できる場所を増やしてほしい。

### 回答（総務課）

令和 6 年度入学生からパソコンの必携化に伴い、PC 充電ステーションを設置することといたしました。設置場所は 2 号館 2 階・3 階ホール、2 号館 7 階・10 階ラウンジ、6 号館 2 階、1 号館 3 階グローバルコモンズ、1 号館 4 階ライティングラボ、図書館本館 2 階、情報教育センター ICT Commons を予定しており、

令和6年3月以降順次設置していきたいと考えております。

## 20. 学生サポートセンターに関して

- ・進路が不安。成績も不安。
- ・自分の心身の健康面での不安が多くある
- ・サポートルームの教員の話し方が怖くて安心して悩みを相談する事ができないので、サポートルーム以外にも授業以外の悩みを相談できるサービスがあればいいと思います。

### 回答（学生サポートセンター）

学生サポートセンターに対するご意見をいただき、ありがとうございます。学生サポートセンターでは、皆さんの声に耳を傾け、より良いサービスを提供できるよう努めています。以下、アンケートで寄せられたご意見に対する回答です。

進路や成績、心身の健康に関する不安は、多くの学生が抱える共通の悩みです。学生サポートセンターでは、キャンパスソーシャルワーカー、心理カウンセラー、看護師などの専門スタッフが、個別の相談に応じています。また、キャリア支援センターやライティングラボとも連携して、学生自身の目標や能力を見つめ直したり、将来の可能性を広げたりするための支援も行っています。まずは、気軽に1号館2階のセンターを訪問いただくか、ホームページから相談の申し込みをしてください。

学生サポートセンターでは、学生に真摯に向き合い、お話を聞くことを心掛けていますが、スタッフの話し方が怖いと感じられたとのことでしたら、お詫びいたします。いただいたご意見は真摯に受け止めて今後の学生サポートに活かしていきたいと思っております。なお、学生サポートセンターには学生スタッフも在籍しており、学生同士が気軽に話し合ったり、相互に支えあったりするピアサポートを利用することもできますのでご利用ください。

また、教育や学びに関しては以下のような意見・要望（集約・抜粋しています）がありました。回答と合わせてご確認ください。

## 1. 時間割、履修登録期間、年間スケジュールに関する要望

- ・秋学期の時間割が決定するのが遅かったこともあり、いつ履修登録出来るのか不安だったので早めに提示して頂けると助かります。
- ・学期初めの履修登録期間を大学が始まる最低3日前ぐらいにはさせて欲しい
- ・履修登録をもう少し早くできるようにして欲しい
- ・履修登録をオリエンテーションの1週間前には始められるようにして欲しい。バイトなどの予定を建てられません。
- ・履修登録開始の期間をもう少し早めに設定してもらえるとありがたいです。
- ・履修登録期間が授業開始日の前日なのは遅いと思いました。
- ・冬休みや春休みの集中講義の日程は春学期には決まっています。帰省のタイミングやそのためのチケットを取るのができなくなってしまいます。
- ・時間割の公開をもう少し早めにしていただけようお願いします。
- ・時間割の確定版を早く出して欲しい
- ・新学期の授業時間割や、集中講義日程などを最低でも2週間前には決定・提示してほしいです。
- ・夏休みと冬休みの日程の割合を調整してほしいです。
- ・私は短大で2年間しか学生生活を経験できないのですが、冬休みが短いので冬ならではの景観を見たり旅行に行ったりする経験をすることが難しいと思いました。あとクリスマスは休みがいいのでその分早めに秋学期をスタートしても良いのではと思いました。"
- ・祝日くらい休みにしていただきたいです。
- ・取得したい資格が授業が被ってしまい、大学在籍しているうちに取れないから。
- ・空きこま少なくしてほしい
- ・充実しています。夏休みが長すぎるので考え直して欲しい。

## 回答（教務部・教務課）

大変貴重なご意見ありがとうございます。

時間割の提示及び履修登録期間については、様々な要素が関係してこのような時期になっているのですが、できるだけ早くできるように鋭意努力をしております。

年間スケジュールについて、本学は秋学期を10月から開始とし、長期休業期間をしっかりと確保し留学やフィールドワークなどに参加しやすいように計画しています。そのため、一部祝日授業などがはいつてしまいますが、その分メリハリのある学生にとってはメリットが多いものだと考えています。今後も皆さまのご意見を参考に検討してまいります。

## 2. 試験に関する要望

- ・テスト時間割をもっと早く教えてほしい

・定期試験での、再試験要件の緩和が欲しいと感じました。私の友人に、北海道大学に通うものがあるのですが、試験点が悪く、再試験対象となった、という話を耳にしました。私は定期試験の時間を間違えてしまい、定期試験を受験することができず、再試験等の対応を望むも、再試験要件に該当しない、という結果でした。試験は一度きり、という点について、一度だけでも、こういったケースに対応できるよう、要件の緩和を望んでおります。

#### 回答（教務部・教務課）

本学では定期試験を欠席した場合は、教務部による「追試判定会議」で厳正に判定をしています。前提として、必ず事前に連絡をいただくことと、スタディガイドに記載されている欠席事由に該当するかで判断しています。ただし欠席事由等の要件については現状を踏まえた検討も進めています。また、定期試験の時間割の提示につきましても、できるだけ早くできるように鋭意努力いたします。

### 3. 公認欠席に関する要望

・公欠届けに関し、インフルエンザやコロナウイルスが原因など致し方ない理由で欠席した場合欠席扱いにするのは厳しすぎるのではないのでしょうか。感染症や自宅待機を強いられるなどの場合は課題提出をした上で出席点を与えるなど具体的な対策を示して欲しいです。

#### 回答（教務部・教務課）

今年度から新型コロナウイルス感染症が5類に変更となったことに伴い、昨年度は特例として補講対応をしていましたが、通常の公欠扱いに戻しています。

本学では公認欠席を欠席に含めて3分の2以上の出席を求めています。

現在のシステムでは、課題で授業の出席として認めることはできませんが、補講として実施したものに關しては授業の出席として認めることができます。今後は授業の録画等などを利用して、できるだけ補講を実施しやすくする方法を検討しています。

### 4. カリキュラム・授業に関する要望

- ・資格取得のための授業カリキュラムをしっかりと考えてほしいです。
- ・授業の選択はもっと自由にしてほしい。
- ・秋学期のキャリア形成の授業があまり授業として成り立っていないのではと思う時がある。
- ・ヨーロッパ圏などの言語の授業希望
- ・修学旅行添乗員バイトを単位認定制にしてほしいです。
- ・スマートフォンなどの電子機器類に限らず、活字を読むことや周りの目や言葉を気にせずに授業を進めるようにしようと考えています。
- ・ただやらせる授業が多いです。能動的、主体的に動かそうとしている印象が無い
- ・もう少し前提知識に時間を割くのではなくグループディスカッションの時間を増やすべきだと思います
- ・自分の学びたい授業にのみ力を入れられる環境がほしい。英語学習の授業をもっと増やしてほしい。
- ・実践経験のできる場面が実習などの授業以外でもあり、さらに学びが深められるのではないかと思います。

- ・教科書購入は先生にやってもらいたいです。
- ・もう少しリモートや zoom での授業があってもいいと思いました。冬に中々学校に行くのが難しい時などにぜひリモートで行いたいです"
- ・もし可能なら大雪の時はリモートにしてほしい。

## 回答（教務部・教務課）

本学では、各授業評価アンケートの結果や各種調査などを分析して、より良いカリキュラム、よりよい授業展開を目指して適宜点検・評価を行っています。

同じ授業であっても、個々の学生の受け取り方は異なることは多々ありますが、今後も皆さんが興味・関心を持って学べる環境を整備してまいります。

また、学生アンケートからも、遠隔授業に対する要望が一定数あげられていました。大学としても多様な授業形態を提供していけるように環境整備を進めているところです。特に大雪などによる交通障害が発生した際にリモートへの切り替えなどが円滑に対応できるよう検討いたします。

今後も要望などがありましたら、遠慮なく教務課までご相談ください。

## 5. 授業への不満など

- ・授業中の私語が耳障り、オリエンテーションも後ろの席で話している人がいてイライラしました。
- ・履修登録や正式に決まった時間割の発表をもう少し早めにしてもらえると予定も立てやすいのでお願いします。
- ・「授業中はお静かにお願いします」というポスターを情報の授業で作り、ポスターコンクールに送りましたが、コンクールはともかく、ぜひ6号館の廊下に張る許可をいただければと思います。授業が教室で行われている間、廊下やオープンスペースで授業が終わり流れ出た学生が騒ぐことが多く、先生の声が聞こえないことが多々ありましたので、どうぞよろしく願いいたします。
- ・授業の指定席をやめていただきたいです。先日、指定席で隣になった学生がずっとスマホゲームをしており、その振動がテーブルに伝わっていたため中断の要請をしたところ、「お前が帰れ!! お前が帰れ!!」と激怒をされました。関わらない方が良くと判断したため担当講師に自由席の要望を出し、こちらでも要望を出しましたが、多様性を持ち出して有耶無耶にしないでくださいね。そのような方たちのフォローをするために、何百万もの授業料を支払って学んでいるわけではないので。"
- ・休み連絡や、公欠の連絡の際に先生によって全然言っていることが違ったりしており、話が通じず公欠か使えるはずなのに使えなかったりしている時が時々ある。
- ・連絡をもう少し早くいただきたいです。(祝日に授業があるなど)
- ・大学の生活を通して、いじめに対する防止や対策を呼びかけている様子や学生たちの就職に力を入れている様子を目にして「授業中に電子機器を触ろうとしている他、騒いでいる学生たちを注意することを3・4年生の人たちにも呼びかけてほしい」と私は考えていました。
- ・教授たちの授業対応の丁寧さが素晴らしいです。専門家の先生たちもいるので、就職先の相談などは具体的にできます。しかし、大学、先生と学生との連絡対応は少し足りないと感じます。例えば、インターシップ企業と担当先生の連絡が遅れ学生へのお知らせ遅れなどです。

## 回答（教務部・教務課）

学生にとって良好な授業環境を整備・維持することは、教員の義務です。真面目に授業を受けている学生への妨害になるような行為には厳しく対応するよう徹底いたします。問題があるときは、自分で対応せずに、その都度教員か教務課へ相談してください。

また、各教員はそれぞれの考え方により最良と考える教育方法をとっていますが、学生によって合う・合わないは当然あるかと思えます。納得ができない場合についても、その都度教員か教務課へ相談してください。

## 6. 語学・国際関係★

・今年は大学祭で違う学部の友達たちと一緒に異文化レストレンができ、母国の料理を売り出せたのでとても楽しかったです。これからもこのような日本人の学生と留学生の触れ合い交流が良くできる機会がもっと増えればいいなと思っています。

- ・私の希望は留学生により多くの助けが必要です。
- ・イベントなどを通じて日本人の友達を知りたいです。日本の学生との接触が少ない気がします。
- ・インターンや留学がすごくしたい

## 回答（国際センター・国際課）

コロナ感染症が5類に移行されてから学生生活もコロナ禍前に近い状況になったことで、学内での交流の機会が増えてきていると思います。国際センター・国際課では、グローバルコモンズを活用したイベントやバスツアー、SIUcaféでは英語、中国語、韓国語など言語を使って留学生と日本人学生、教職員が様々な形で交流できる機会を提供しています。

また、留学に関する相談は1号館3階の国際課で随時受け付けています。新学期の初めには海外留学に関する説明会や相談会なども開催していますので、ポータルサイトなどで情報を確認してください。海外留学や海外研修にはどうしても費用がかかってしまいます。大学では「海外留学支援奨学金」制度にて、海外への留学費用の一部を支援しています。スタディガイドやホームページで確認できるほか、国際課スタッフより説明することもできますので、気軽に相談してください。

## 7. その他

- ・もっと楽に学生生活を送れるようにして欲しいです。
- ・海外での文化を知れたのは大きいと感じた。強制的に多言語環境に置くようにすると嫌でも話さなきゃいけないので、力になった
- ・海外研修の金額を下げて欲しい
- ・信頼できる先生がいなくて進路の相談などがあまりできません

## 回答（教務部・教務課）

信頼できる先生がいなく、進路等の相談ができていないとのこと、大変失礼いたしました。本学には、進路のことであればキャリア支援センターでいつでも相談ができますし、学生サポートセンターでは大学生活における様々な相談をすることができますのでぜひ活用していただきたいです。

海外研修の費用については、昨今の円安と航空券の高騰等によって、以前よりも高額になっているため、来年度から補助額を上げる予定です。